



Title	北海道大学大学院経済学研究科教員 研究業績一覧 (2013年度)
Citation	経済学研究, 64(1), i-vii
Issue Date	2014-06-10
Doc URL	<a href="http://hdl.handle.net/2115/56358">http://hdl.handle.net/2115/56358</a>
Type	bulletin (other)
File Information	ES64(1)_119.pdf



[Instructions for use](#)

# 北海道大学大学院経済学研究科教員 研究業績一覧

(2013 年度)

## 《著書》

松尾 睦 『成長する管理職－優れたマネジャーはいかに経験から学んでいるのか－』東洋経済新報社 223 頁  
2013 年 7 月

Fumikazu YOSHIDA, *FUKUSHIMA : A Political Economic Analysis of a Nuclear Disaster*, co-authored with Miranda Schreurs, Hokkaido University Press, 144 p., 2013. 3

## 《論文・研究ノート等》

阿部 智和 「日本におけるオフィス空間のデザイン研究の変遷－快適性と機能性の追求－」『経済学研究』(北海道大学) 63(1) 87 頁－113 頁 2013 年 6 月  
「オフィス空間のデザイン研究のレビュー－知的創造性に着目したオフィス空間のデザインをめぐって－」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 3 87 頁－101 頁 2014 年 3 月

Yukiko ABE, "Regional variations in labor force behavior of women in Japan," *Japan and the World Economy*, 28, pp. 112-124, 2013. 12

Motohiro AIHARA, "Management Control Systems as Enabling Use in Professional Bureaucracy: Evidence from Management Reform of a Public Hospital," co-authored with Takahito Kondo and Takeshi Nishii, Available at SSRN (*Social Science Research Network*), 31 p., 2013. 12

Makoto GOTO, "Investment, Capacity Choice and Outsourcing Options under Uncertainty," co-authored with Ryuta

Takashima, *International Journal of Real Options and Strategy*, 1, pp. 17-27, 2013. 7

Hikaru HASEGAWA, "On polychoric and polyserial partial correlation coefficients: A Bayesian approach," *METRON*, 71(2), pp. 139-156, 2013. 9

橋本 努 「法と公共性－立法過程における四段階の公共空間－」『法の理論』32 成文堂 219 頁－228 頁 2013 年 11 月

平本 健太 「地域の多元的価値を測定するための豊かさ指標の開発とその地域政策への応用可能性の研究」(西部忠・町野和夫・吉見宏と共著)『平成 24 年度助成研究論文集』北海道開発協会 開発調査総合研究所 135 頁－159 頁 2013 年 6 月

Yoichi HIZEN, "Political Accountability, Electoral Control and Media Bias," co-authored with Takanori Adachi, *Japanese Economic Review*, Online: 2013. 12. 17

Toshimasa ISHII, "A linear time algorithm for L(2, 1)-labeling of trees," co-authored with Toru Hasunuma *et al.*, *Algorithmica*, 66, pp. 682-713, 2013. 7

"Augmenting outerplanar graphs to meet diameter requirements," *Journal of Graph Theory*, 74(4), pp. 392-416, 2013. 12

Jun-ichi ITAYA, "Partial Tax Coordination in a Repeated Game Setting," co-authored with Makoto Okamura and Chikara Yamaguchi, *European Journal of Political Economy*, Online: 2014. 3. 4

- Yoshihide KAKIZAWA, "Frequency domain generalized empirical likelihood method," *Journal of Time Series Analysis*, 34 (6), pp. 691-716, 2013. 11  
 "Re-formulation of inverse Gaussian, reciprocal inverse Gaussian, and Birnbaum-Saunders kernel estimators," co-authored with Gaku Igarashi, *Statistics & Probability Letters*, 84 (12), pp. 235-246, 2014. 1  
 "On improving convergence rate of Bernstein polynomial density estimator," co-authored with Gaku Igarashi, *Journal of Nonparametric Statistics*, 26 (1), pp. 61-84, 2014. 1
- 春日部光紀 「アメリカ鉄道会社における内部監査の生成と展開」『月刊監査研究』39 (7) 21頁-40頁 2013年7月
- 久保 淳司 「リストラクチャリング負債会計基準の前史から萌芽まで-SFAS 143公表前のSFAS 143型の会計基準-」『経済学研究』(北海道大学) 63 (1) 65頁-85頁 2013年6月
- Noritaka KUDOH, "Policy Interaction and Learning Equilibria," *Macroeconomic Dynamics*, 17 (4), pp. 920-935, 2013. 6
- 町野 和夫 「地域の多面的価値を測定するための豊かさ指標の開発とその地域政策への応用可能性の研究」(西部忠・平本健太・吉見宏と共著)『平成24年度助成研究論文集』北海道開発協会開発調査総合研究所 135頁-159頁 2013年6月  
 「新たな「豊かさ指標」作成の試み-予備調査からの考察-」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 3 77頁-86頁 2014年3月
- 松尾 睦 「育て上手のマネジャーの指導方法-若手社員の問題行動とOJT-」『日本労働研究雑誌』639 40頁-53頁 2013年9月
- 「保健師の経験学習プロセス」(岡本玲子と共著)『国民経済雑誌』208 (4) 1頁-13頁 2013年10月
- 西部 忠 「地域の多面的価値を測定するための豊かさ指標の開発とその地域政策への応用可能性の研究」(町野和夫・平本健太・吉見宏と共著)『平成24年度助成研究論文集』北海道開発協会開発調査総合研究所 135頁-159頁 2013年6月  
 「グローバリゼーション-「市場の内外部化」による資本主義市場経済の進化-」『進化経済学論集』18 354頁-373頁 2014年3月
- 荻野 昭一 「金融商品取引法に基づく緊急差止命令の発令要件」『経済学研究』(北海道大学) 63 (1) 5頁-34頁 2013年6月  
 「証券取引等監視委員会による緊急差止命令の申立要件」『企業会計』65 (8) 118頁-127頁 2013年8月  
 「平成25年度金商法改正による情報伝達・取引推奨規制の導入」『月刊資本市場』339 14頁-24頁 2013年11月  
 「インサイダー取引に係る情報伝達・取引推奨規制の解説と留意点」『企業会計』65 (12) 59頁-66頁 2013年12月  
 「上場投資法人が発行する投資証券取引に係るインサイダー取引規制の導入」『ARES不動産証券化ジャーナル』16 90頁-103頁 2013年12月  
 「情報伝達・取引推奨規制についての詳解と論点考察」『経済学研究』(北海道大学) 63 (2) 207頁-227頁 2014年1月
- Atsushi OHYAMA, "Industry or Academia, Basic or Applied? Career Choices and Earnings Trajectories of Scientists," co-authored with Rajshree Agar-

- wal, *Management Science*, 59(4), pp. 950-970, 2013. 4
- 岡田美弥子 「マンガビジネスの生成と発展－コミックのビジネスシステムの解明－」『経済学研究』(北海道大学) 63(1) 45頁－64頁 2013年6月  
「マンガビジネスの生成と発展－事業をつなぐビジネスシステムの解明－」同上誌 63(2) 229頁－258頁 2014年1月
- 櫻田 謙 「資本剰余金に対する投資家の選好と資本維持制度」『年報 経営ディスクロージャー研究』11 35頁－46頁 2013年3月  
「投資家の期待が示す観光立国への展望」(鯉口庄吾と共著)『公会計研究』14(2) 79頁－96頁 2013年3月
- 篠田 朝也 「洗練された資本予算実務と企業業績の関連性」『管理会計学』22(1) 69頁－84頁 2014年3月
- 園 信太郎 「確率模型とサヴェジ氏の態度」『経済学研究』(北海道大学) 63(1) 1頁－3頁 2013年6月  
「レナード・ジミィ・サヴェジの論理」同上誌 63(2) 197頁－206頁 2014年1月
- 田中 嘉浩 「研究ノート」[数論に関する最近の話題]『経済学研究』(北海道大学) 63(2) 271頁－276頁 2014年1月
- 谷口 勇仁 「企業倫理活動の類型の検討－コンプライアンス型と価値共有型－」『経済学研究』(北海道大学) 63(1) 35頁－44頁 2013年6月  
「職場環境主導型企業倫理活動と個人責任強調型企業倫理活動の理論的検討」『日本経営倫理学会誌』21 197頁－207頁 2014年2月
- 宇田 忠司 「ワーキングの概念規定と理論的展望」『経済学研究』(北海道大学) 63(1) 115頁－125頁 2013年6月  
「フリーランス・クリエイターのキャリア戦略とコンテンツ産業の構造」金井壽宏・鈴木竜太編著『日本のキャリア研究－専門技能とキャリア・デザイナー－』白桃書房 167頁－193頁 2013年8月
- Yuji YONEYAMA, “Accounting Standard Setters in Japan, Section 2 II 1,” co-authored with Nobuhiko Sato, “Origination of “the Accounting Principles for Business Enterprises” and Financial Reporting, Section 2 II 2,” “Essence of Overload Issues, Section 5 VIII 1,” co-authored with Kazumi Suzuki, “Essence of Complexity Issues, Section 5 VIII 2,” “Viewpoints of Financial Reporting Standards, Appendix 1,” co-authored with Kazumi Suzuki *et al.*, *Revolution of Financial Reporting*, Chuokeizaisya, pp. 68-72, pp. 72-77, pp. 305-309, pp. 309-313, pp. 327-338, 2013. 4
- 吉田 文和 「原発災害の政治経済学」『季刊経済理論』50(1) 14頁－24頁 2013年4月
- 吉見 宏 「地域の多元的価値を測定するための豊かさ指標の開発とその地域政策への応用可能性の研究」(西部忠・町野和夫・平本健太と共著)『平成24年度助成研究論文集』北海道開発協会開発調査総合研究所 135頁－159頁 2013年6月  
「無形項目にみる保証業務の対象の拡大可能性」[保証業務としての地方公共団体の監査]『知的資産経営の保証業務』内藤文雄編著『監査・保証業務の総合研究』(第5, 11, 14章) 中央経済社 71頁－81頁, 154頁－163頁, 192頁－203頁 2014年1月
- 湯山 英子 「北海道で語られてきた「満洲」体験」[八紘開拓団の戦後における生活の再構築－北海道静内町高見地区を事例に]『阿城・八紘開拓団の日本人引

揚者」白木沢旭兎・他編『日中両国から見た「満洲開拓」：体験・記憶・証言』御茶の水書房 113頁-124頁, 125頁-137頁, 347頁-373頁  
2014年2月

## 《その他》

- 阿部 智和 「＜科研費セミナー＞ワーク・スタイルと地域コミュニティの展望－コワーキングから考える－」(平本健太・宇田忠司と共著)『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 3 53頁-58頁 2014年3月  
「＜セミナー＞「とかい暮らし、いなか暮らし－北海道で「豊か」に暮らすには－」の概要と地域の豊かさに関する考察」(肥前洋一と共著)同上誌 3 47頁-51頁 2014年3月
- 安部由起子 [報告]「女性就業の地域差に関する考察」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 3 67頁 2014年3月
- 韓 載香 [報告]「地域経済とエスニック・マイノリティ・ビジネス」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 3 71頁-74頁 2014年3月
- 橋本 努 [書評]「森村進著『リバタリアンはこう考える－法哲学論集－』」『週刊東洋経済』2013/4/27-5/4 142頁 2013年4月22日  
[新聞]「サッチャーの遺産「社会的なるもの」の再興」(ニュースの本棚)『朝日新聞』2013年6月2日  
「あなたの『正義』の話をしよう」『ビジネスパーソンのための教養大全』日経BP社 24頁-25頁 2013年8月  
[インタビュー]“Debates liberales en el Norte de Japon: Entrevista a Hashimoto Tsutomu (1967-),” in Adrian O. Ravier ed., *La Escuela Austriaca desde adentro: Historias e Ideas de sus Pensadores*, Vol. 3, pp. 387-413, 2013.9  
「フォーラム「3.11後の環境と経済社会問題を考える」について」『経済社会学会年報』35号 59頁-60頁 2013年10月  
[書評]「鈴木康治著『消費の自由と社会秩序－18世紀イギリス経済思想の展開における消費者概念の形成－』」同上誌 245頁-246頁  
[インタビュー]「(耕論)増税は決めたいけれど」(オピニオン)『朝日新聞』2013年10月2日  
[書評]「ロナン・パラン, リチャード・マーフィー, クリスチアン・シアヴァニュー著『徹底解剖]タックス・ハイブングローバル経済の見えざる中心のメカニズムと実態－』」『週刊東洋経済』2013/10/12 108頁 2013年10月7日  
[インタビュー]「ロスト近代において公共性をいかに担保するか」『談』98 37頁-61頁 2013年11月  
[Web]「2013年の経済倫理地図 あなたはなに主義?の政党分析」(SYNODOS ジャーナル)『朝日新聞 WEBRONZA』2013年12月10日  
[書評]「アンドレ・オルレアン著『価値の帝国－経済学を再生する－』」『週刊東洋経済』2014/1/18 116頁 2014年1月14日
- 平本 健太 「＜科研費セミナー＞ワーク・スタイルと地域コミュニティの展望－コワーキングから考える－」(阿部智和・宇田忠司と共著)『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 3 53頁-58頁 2014年3月
- 樋渡 雅人 [報告]「ウズベキスタンにおける地域社会と移民－ネットワーク・デー

- タを用いたピア効果(peer effects)の検証-『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 3 62頁-64頁 2014年3月
- 肥前 洋一 「<セミナー>「とかい暮らし, いなか暮らし-北海道で「豊か」に暮らすには-」の概要と地域の豊かさに関する考察」(阿部智和と共著)『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 3 47頁-51頁 2014年3月
- 蟹江 章 [教科書]『監査報告書の読み方[五訂版]』創成社 192頁 2013年4月 [教科書]『監査論(第3版)』(盛田良久・長吉眞一と共編著) 中央経済社 540頁 2013年5月
- 久保 淳司 「伝統的会計 1 費用配分」「伝統的会計 2 簿価切り下げ」「伝統的会計 3 収益認識と対応原則」「現代会計 1 税効果会計」「現代会計 2 時価評価」「現代会計 3 割引現在価値①」「現代会計 4 割引現在価値②」(税理士・会計士受験ハイパートレーニング財務諸表論)『会計人コース』48(11-14), 49(1), 49(3-4) 118頁-129頁, 117頁-130頁, 117頁-127頁, 111頁-122頁, 69頁-80頁, 81頁-93頁, 99頁-111頁 2013年9月-12月, 2014年1月-3月
- 工藤 教孝 「金融緩和で, 本当にデフレは解決できますか-物価の話」日本経済新聞社編『経済学者に聞いたら, ニュースの本当のところが見えてきた』(第7章) 125-148頁 2013年7月 [Web]「予測の予測の予測の予測……は予測できるのか?」(気鋭の論点)『日経ビジネスONLINE』2013年11月5日
- 町野 和夫 [レポート]「地域別「豊かさ指標」の可能性」『開発こうほう』601 47頁-51頁 2013年8月 [インフォメーション]「地域経済経営ネットワーク研究センター2013年度シンポジウム 観光地アメニティによる地域活性化への路-マーケティングからの提案-」同上誌 607 39頁-42頁 2014年2月 [報告]「北海道の地域別「豊かさ指標」の開発(予備調査の結果)」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 3 59頁-61頁 2014年3月
- Makoto NISHIBE, "Community Dock: a New Policy Approach for Altering Institutions," co-authored with Takayoshi Kusago, *MONEY IN DIVERSE ECONOMIES: CONCEPTUALISING PLURALITY*, 2 p., 2013. 6
- "Gaming Simulation using Electronic Community Currency: Behavioral Analysis of Self-versus-Community Consciousness," co-authored with Masahiro Mikami, *ibid.*, 30 p., 2013. 6
- "Correlation between Currency Consciousness among Participants of Community Currency and Its Circulation," co-authored with Shigeto Kobayashi, Takashi Hashimoto and Ken-Ichi Kurita, *ibid.*, 12 p., 2013. 6
- 「持続可能な経済社会を実現するための地域通貨の応用に関する研究-進化主義的的制度設計によるメディア・デザイン論-」『2013年度旭硝子財団助成研究成果報告書』No.78 人文-奨励研究 1頁-13頁 2013年7月 [報告]「コミュニティ・ドックとは何か-北海道苫前町, 更別村の地域通貨を事例として考える-」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 3 68頁-70頁

- 2014年3月  
「循環型社会の形成に向けた地域通貨の役割」『協同組合研究誌 にじ』(JC総研) 645 1頁-10頁 2014年3月
- 荻野 昭一 [書評]「山口利昭著『法の世界からみた「会計監査」』『企業会計』65(11) 80頁 2013年11月
- 須賀 宣仁 [書評]「高橋信弘著『産業内貿易の理論』『世界経済評論』670 62頁 2013年3月
- 高井 哲彦 「100年後も読み継がれる『ベスト経済書』」「100年後も読み継がれる『ベスト経営書』」『週刊ダイヤモンド』101(21-22) 134頁, 171頁 2013年5月25日, 6月1日  
「植民化・脱植民化経済のアーカイブ論－フランス植民地商工会議所における情報と記憶－」『アジア政経学会設立60周年記念全国大会報告集』(立教大学) 44頁 2013年6月  
「フランス植民地経済団体史序説－フランス植民地帝国の視角・史料の再検討－」『政治経済学・経済史学会2013年度秋季学術大会 報告要旨』(下関市立大学) 27頁-28頁 2013年10月  
「事例研究：社史編纂について」『企業資料協議会ニューズレター』149 3頁-4頁 2014年3月
- 宇田 忠司 「<科研費セミナー>ワーク・スタイルと地域コミュニティの展望－コワーキングから考える－」(平本健太・阿部智和と共著)『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 3 53頁-58頁 2014年3月
- 吉田 文和 [Web]「なぜドイツで脱原発がすすみ、日本では進まないのか？ 脱原発の日独比較」「ドイツ脱原発の進展状況」「不思議の国ニッポン, 日本的集団主義の病理」「スペイン最新報告  
／再生可能エネルギー利用の経験から学ぶもの」「脱原発とエネルギー転換に関する日独比較」ベルリン会議報告」「続：脱原発とエネルギー転換に関する日独比較」ベルリン会議報告」「値上げも「再稼働」も？－北電値上げ問題」「再生可能エネルギー固定価格買取制度の成果と課題」「再生可能エネルギーと自然保護の課題」「論理と倫理」なき原発再稼働と原発輸出」「原発と倫理 ドイツ脱原発倫理委員会報告の意義」「ゼロ原発」を実現した日本の課題」「ドイツに見る再生可能エネルギー制度改革」「【プルトニウムは今】大間原発, なぜフル MOX 炉を新設するのか？」「朝日新聞 WEBRONZA」2013年1月9日, 22日, 2月7日, 3月28日, 4月19日, 20日, 5月6日, 6月10日, 28日, 7月8日, 24日, 11月12日, 26日, 2014年2月5日
- 吉見 宏 「札幌市の路面電車とまちづくり－ループ化, 低床車の導入と公共交通の悩み－」『鉄道ジャーナル』47(10) 130頁-133頁 2013年10月  
[教科書]「ケースブック監査論第5版」新世社 222頁 2013年12月  
「自治体の健康度をみるための会計改革」『開発こうほう』605 14頁-15頁 2013年12月  
「JR北海道が経験したこと－厳しい自然環境と経営環境－」『鉄道ジャーナル』48(1) 58頁-59頁 2014年1月  
[新聞]「<JR北海道 再生への視点>2 企業経営 他者参考に視野拡大を」『北海道新聞』2014年2月3日

## 《翻訳》

吉田 文和 安全なエネルギー供給に関する倫理  
委員会著『ドイツ脱原発倫理委員会  
報告：社会共同によるエネルギーシ  
フトの道すじ』(Deutschlands Ener-  
giewende : ein Gemeinschaftswerk  
für die Zukunft)(ミランダ・シュ  
ラーズと編訳)大月書店 158頁  
2013年7月